

ニュース

【日本合気道普及連盟 指導者講習会】

日時：2019年11月30日(土)

場所：日本合気道普及連盟本部道場(阿蘇市狩尾1564-1)

・集合：12時半

・稽古：13時～

指導 豊心館 豊田館長…休憩をはさんで三時間

・宿泊：阿蘇プラザホテル

・忘年会：18時半～

参加：連盟公認道場の指導者3名までで、総勢30名。

北星館からは濱田館長、森脇、吉田(敬称略)が参加しました。

各道場からの参加人数は以下の通りです。

豊心館(熊本)4名、育翔館(熊本)4名、親徳館(熊本)3名、流身館(熊本)4名

亮天館(宮崎)2名、双平館(佐賀)4名、陽聖館(長崎)3名、祐氣会(長崎)3名

内容：会員投稿欄をご覧ください。



ホテルから見た阿蘇山

噴火しています！！

風向きの関係でこちらまで灰は降って  
きていません。

【行事予定】

- ・合気道北星館 演武会

日時：2019年12月15日(日) 15:30～

場所：岩屋中学校武道場

- ・合気道北星館 役員会

日時：2019年12月15日(日) 演武会後

場所：喫茶店 クローバー (西友道ノ尾店)

- ・合気道北星館 学童部クリスマス会

日時：2019年12月21日(土) 16:00～

場所：岩屋中学校武道場、パイキングレストランスリジェ (西友道ノ尾店)

日本合気道普及連盟指導者講習会に参加して

指導者講習会ということで、各道場から指導者及び指導者候補の有段者ばかりの参加で、かつての有段者研修会を思い出しました。

講習会は多彩な内容で多くのことを学ぶことができました。印象に残っているのは以下のようなことです。

・基本の動き

・多人数捌き

普段行っている右突きとは違う左突きに対する反対回りが、なかなか難しく、皆さん苦勞していました。一つ一つの捌きを正しく行い、正面で捉えることで、次に捌く方向がはっきりするとのことでした

・呼吸力養成のための基礎

抜く、捉える、詰める、崩す、流す 等々動きを区切って、細かく説明がありました。

ともすれば、日頃の稽古では勢いでやってしまうことも多いですが、一つ一つの動きを区切って正確に行い、それらをスムーズにつないでいくという稽古方法はなかなか興味深いものでした。

各道場の方々も同様の意見のようでした。一つ一つの段階に名称を付け、わかりやすく教えていただいているのですが、首から下にある体でおぼえるタイプの人間としては、脳の許容量をオーバーしてしまいました（笑）

・技（基本の動きの応用）

・正面打ち一か条、二か条、三か条

・正面打ち入り身、小手返し、四方投げ

先に学習した動きを応用して行おうとしますが、やはり日頃の動きが出てきますね。

周りをみると皆さんも同じようだと思われました。

なかなかできにくい場合、これまでの自分のやり方でやろうとする気持ちがでできますが、

新しいことを学ぼうと思うならば、我慢して指導者のやり方を真似してやってみることですね。

何度も繰り返すことで、自分の持っているものと融合していくのではないのでしょうか。

・日頃から留意しているような内容のこともできました。例えば以下のようなことです。

・自分の姿勢は崩さず、相手の姿勢を崩す。

・最初な大きくのびのびと動くことから初め、後で動きを小さく鋭くしていく。

・相手の力の方向を感じることで、流れを切らないこと 等々。

これらについて書き出せば長くなるので、またの投稿の機会にしたいと思います。

講習会の後、阿蘇プラザホテルに移動し、温泉につかった後は、忘年会、そして二次会と各道場の皆さんと親睦を深めることができました。

豊田館長の挨拶の中で「今回は、自分が壁にぶつかって工夫してきたことを紹介しただけ」と話されていましたが、壁に当たった場合もあきらめずに工夫を続けることが大事という気持ちを強くした講習会でした。

編集後記

北星館便りが今回で 50 号になりました。4 年以上続いていたことになります。

ネタがない月もあり、編集に詰まることもありましたが、皆さんのおかげでここまでたどり着きました。

これから 100 号を目指して頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします。